

みなさん、おはようございます。本校は2学期制を採っており、今日は折り返し点ということになります。まずは、城北祭の話から始めます。

閉祭式でも話しましたが、やまぎん県民ホールを借りて城北祭をやるようになったのは5年前、コロナの1年目のことで、体育館での密を避けるためでした。最近、山形市内の中学校でも合唱コンクールで使うようになってはいるようですが、照明や音響など一流の舞台で繰り広げられる演技や演奏は、年々レベルアップしていると感じます。

1日目のフィナーレとして、今年はじめて企画した全校合唱については、武田実行委員長のあいさつにもあった通り、後輩にバトンが渡されたので、さらに工夫を重ねてより良いものにしていきましょう。

城北祭に関して保護者アンケートをとったのですが、校舎が迷路のようでわかりにくいとか模擬店の衛生管理を徹底すべきといった声が僅かにあったものの、昨年よりも高い評価をいただきました。少しだけ紹介すると、

- 司会の平田くんとこはるさんがとてもいい雰囲気でご機嫌が良かったです。
- たくさんの感動とパワーをいただきました。笑顔あふれる対応はとても気持ちが良かったです。
- お化け屋敷は待ち時間なく入れるよう工夫がなされ、熱中症予防の為にたくさんの扇風機も設置していただくなど、心配りに感激しました。
- 娘は見慣れないコスチュームを身につけ、新たな一面を見ることができました。城北一択で進学し、その魅力に染まって高校生活を満喫している姿を見ることができて良かったです。

皆さん自身も楽しい2日間だったと思いますが、日々生活していると楽しいことばかりではなく、辛いとか悲しいといったネガティブな感情も湧いてきます。そういった感情はできるだけ感じたくないと思っても、そう簡単にコントロールできるものではありません。そういう時には「時間の力を信じる」ということです。病気と借金は時間とともに悪化しますが、それ以外のほとんどは時間が解決してくれるものです。

借金と言えば、元衆議院議員の杉村太蔵氏による金融教育講演会は、皆さんを巻き込んでのお話でした。その中で、「100万円の予算があったとして、学校をよくするために何に使うか」という質問がありました。一人は「食堂」を、もう一人は「シャワー室」を作るという提案をして挙手してもらったところ、圧倒的に「食堂」でした。そもそもシャワー室が欲しいという生徒は運動部の一部に限られるのに対して、食堂は弁当を持ってこることができない時など、あれば便利なのでこちらの方が多くの生徒が手を挙げたということでしょう。実際は食堂を作るとなると人を雇うことになり、維持費が膨大になることが予想されます。一方のシャワー室は、一度作ってしまえば維持費はたいしてかかりません。つまり、少数派よりも多数派の要求に従うことは、必ずしも優れた施策になるとは限らないということです。

皆さんは「シルバー民主主義」という言葉を知っているでしょうか。ここでいうシルバーとは「高齢者のための」という意味です。シルバー民主主義というのは、少子高齢化で有権者に占める高齢者の割合が増すことにより、その影響力が増大する現象をいいます。加えて、投票率は高齢者の方が若い世代よりも高いため、候補者は若者よりも高齢者を優遇する政策を公約にしがちになるというわけです。

日本においては、もはや一人一票では世代間の公平性は担保できないので、若者の投票率を上げることに加え、30歳以下の人の投票は2倍にカウントするなど、若者の一票の価値を高める改革が避けて通れないような気がします。あるいは、一人を選ぶ小選挙区制度を止めて、再び中選挙区制度に戻すというのも考えられます。いずれにしても、18歳になったら必ず投票に行き、若者に有利な政策を掲げている人に投票することです。そうしないと、多数派（高齢者）の顔色ばかりを窺う政治家ばかりになってしまいます。

この後、新しい生徒会役員の認証式となります。今年は副会長が選挙となり、当選した石崎奏音さんは選挙演説の中で、友人から集めた要望の一つとして「夏の女子制服にポロシャツがあれば、今よりも選択の幅を広げることができる」といった話をしていました。春の生徒総会でも「パーカー着用を認めてほしい」という声があったことも承知しています。

今着用している制服は創立90周年のときに新しくしたもののなのですが、実は2年後の創立100周年に向け制服のリニューアルの検討に入っています。進捗状況はまだ5合目、6合目くらいのところですが、要望として出ているパーカーとかすぐ乾く夏服とか、選択できるアイテムを増やすとかのアイデアについては取り入れたいと思います。着用するのは現在の中学2年生からとなりますが、パーカーやシャツなど一部については、先輩学年でも着用できるようにと考えています。

最後の話に移りますが、城北祭が終わった次の日、札幌に行ってきました。一年前、ジンギスカンを止めてキリシタンの長崎に行ってきたという話をしましたが、今年はバナナマンの「せっかくグルメ」という番組で紹介された『夜空のジンギスカン』というお店に行ってきました。味漬けラム肉（しお味）、最高に美味しかったです。久しぶりに北海道に行き驚いたことが一つ。それは一面に水田が広がっていたことです。品種改良もあるのですが、温暖化で稲作の北限が上昇していることを実感しました。

温暖化の影響による気象変動については、山形でも大雨による洪水で警察官2名が亡くなりました。能登半島ではお正月の地震に続き、今度は線状降水帯による土砂災害が起きてしまいました。大雨にしても地震にしても、最近はアラートが頻繁に鳴るため、「またか」と油断しがちです。また、災害が起こりそうなき、親に電話したり、メールしたりして判断を仰ぐのではなく、現場にいる自分自身が逃げるのか留まるのか、110番するのか119番するのか、判断しなければなりません。アラート慣れすることなく、自分で判断し、自らの命は自分で守るということを基本にしてください。(2024.10.1 後期始業式)